



広報

# なかつま

## チューバは 私のお友達

28ページに関連記事

### 今月の主な内容

西郷どんが、町に やってきた P 2~11  
お知らせ版 P 22~27

2017

11

平成  
29年

No.758



10月5日の長崎小学校の開校記念式典を前に、長崎小学校の旧校舎のバルコニーを訪れた西郷隆文氏（左）と西郷正道氏（右）。明治15年10月5日、海軍中将・農商務卿であった西郷従道<sup>つぐみち</sup>が、できたばかりのこのバルコニーに立って、住民の歓呼に応えたといわれています。学校ができた喜びと、そこに西郷卿がご臨席くださった感動を伝える遺構の前に、135年を経て、西郷兄弟のご子孫が並んでくださいました。

# 西郷どんが、町に やって来た



戊辰戦争の時、  
町内を通ったとされる  
西郷隆盛と  
ひ孫の西郷隆文氏



西郷隆盛の肖像（上）と、そのひ孫の西郷隆文氏（右）。隆文氏は現在、鹿児島県日置市に在住で、薩摩焼、日置南洲窯の代表として活躍されています。平成23年には卓越した技能者に贈られる「現代の名工」を、平成24年には黄綬褒章を受章されています。今回の訪問について、「町を挙げて歓迎してくれて感謝しています。中山町には初めて来ましたが、自然豊かなところで落ち着きます。今年、西南戦争140年企画展が開催されたが、隆盛の文章も肖像も写真もほとんど残っておらず、どんな人だったのかいまだに謎が多いんです」と話していました。



長崎小学校の開校の時  
臨席し、校歌に歌われ  
続けている西郷従道と  
ひ孫の西郷正道氏



西郷隆盛の弟の西郷従道の肖像（上）と、そのひ孫の西郷正道氏（右）。正道氏は、昭和55年に農林水産省に入省し、研究総務官、生産振興審議官、農林水産技術会議事務局長、技術総括審議官などを歴任されました。「自分の祖先が校歌に歌われているご縁で、今回呼んでいただきました。実際に子どもたちが歌ってくれた校歌を聞いて、とても感激しました。中山町は農業が基幹産業の町なので、自分の農業技術の講演が少しでも役に立てばうれしいと思います」と話していました。

明治元年9月20日に新政府軍を率いて中山町内を通り、下川の渡し場から北進したと伝えられる西郷隆盛。そして、明治15年10月5日、長崎小学校の開校式に明治政府からの来賓として臨席し祝辞を述べ、その光景が今も校歌に歌い継がれている西郷隆盛の弟、西郷従道。  
この西郷兄弟と中山町の縁については、「広報なかやま7月15日号」でご紹介したとおりですが、このほど、そのお二人のご子孫である西郷隆文氏、西郷正道氏が来町し、10月4日に開催された「まちづくりシンポジウム」と、10月5日の長崎小学校開校135周年記念式典に出席されました。

## 西郷兄弟は、何を残したか

# まちづくりシンポジウムを開催

10月4日、中央公民館を会場に「西郷兄弟に学ぶ中山町の未来」と題して、まちづくりシンポジウムを開催しました。シンポジウムは、第1部の西郷正道氏の講演会と、第2部のパネルディスカッションの2部構成で行われ、会場は、町内外から約200名の来場者で埋め尽くされました。

### 第1部

#### 西郷正道氏の講演

#### 「ICTを活用した地域農業の振興について」

西郷正道氏は、西郷隆盛の弟で明治時代の軍人・政治家として功績をあげた西郷従道のひ孫です。今年7月に退職されるまで、農林水産省で長年ご活躍されました。

今回の「ICTを活用した地域農業の振興について」では、ロボット技術やインターネット、コンピュータの技術を用いて農業の担い手の減少や高齢化の問題に対応する方策について、農林水産省で進めていることを話してくださいました。

正道氏は、「超省力・大規模生産を実現するため、トラクターなどにもGPS機能を導入し、無人で夜間の作業を行うことにより、作業能力の限界を超えることが目指されています。自動走行のトラクターは、既に市販化の段階にきています。スマートフォンやタブレットを活用して作業実績などを入力し、データを『見える化』することで、勘に頼っていた栽培管理ではなく、データ分析に基づく客観的な経営判断が可能になりま

す。このほか、センサーを利用し圃場の状況把握を行ったり、ドローンを使って肥料の量を調整できるシステム、農業用アシストスーツの活用など、さまざまな取り組みがなされています。人工知能の農業分野への研究開発も進んでいます」と最新の国の農業政策をわかりやすく説明してくださいました。

また、「従道は、後には初の元帥海軍大将となりましたが、長崎小学校の開校式の時は、農商務卿を務めており、今の農林水産省の前身にいたということになります。実は、そのことを農林水産省に入るまで知らなかったんです」と話してくださいました。

動画や図を使い丁寧に説明してくださいました西郷正道氏。会場からは質問も出され、町農業者との活発な意見交換が行われました。





## 第2部

### パネルディスカッション

### 西郷兄弟に学ぶ中山町の未来

薩摩大使の松尾正夫氏をコーディネーターに、西郷隆文氏、西郷正道氏、致道博物館館長で旧庄内藩主酒井家第18代当主である酒井忠久氏、町郷土研究会会長の横尾尚壽氏、佐藤中山町長をパネリストとしてパネルディスカッションが行われました。明治と今をつなぐ興味深い話がたくさん飛び出しました。



**松尾** 私は鹿児島県

の出身で、平成21年に縁あって山形に住

むようになりました。ある時、今日会場にお見えになつている、小関町議会議長から、「母校の校歌に西郷卿という歌詞があつた」ということを聞きました。それまでも庄内の南洲神社など薩摩に関わる場所を訪ねていたこともあり、さつそく長崎小学校に連れて行っていただき100年史というのを見せてもらいました。そこに「来賓あいさつ 西郷従道 鹿児島弁でなにやら話した由」という記述を見つめました。

その時以来、ひ孫の西郷正道さんに山形においていただくの

が私の悲願となり、やっと本日の運びになりました。

また、この会場には、鹿児島市城山の西郷像のモデルとなつた石澤宏太郎さんのお孫さんの石澤文朗さんや徳幸さん、そして庄内からも多くの縁ある方いらしていただいています。

それでは、はじめは、西郷兄弟とのそれぞれのつながりをお話いただきたいと思います。



**西郷隆文** 皆さん、

こんにちは。先ほど

鹿兒島から着いたばかりの西郷隆文です。私は隆盛が奄美大島に塾居ちつきよされているときの妻である愛加那あいかさんの系列のひ孫です。長男が菊次郎で、



**西郷正道** 先ほどは

難しい話を聞いていただきありがとうございます、ございしました。私は隆盛の弟、従道のひ孫です。従道は、鹿児島から東京に出てきておりましたので、私も東京生まれでして、実は鹿児島には就職して出張で行ったのが初めてでした。

その四男隆泰たかやすの息子です。来年の大河ドラマ「西郷どん」は奄美大島が中心になるということで、私の出番はあるのかな、なんて思っております。今日はよろしく願います。

本日は、このように中山町におじゃまさせていただいて、うれしく思っています。



**酒井** 西郷隆盛先生

がいなかったら私は今ここにいないかもしれないということで、西郷先生のご子孫に会うために今日こうして参りました。

庄内藩と西郷先生の結びつきは大変深いものです。戊辰戦争で庄内藩が降伏した時、藩に寛大な措置をしてくれました。周

りの反対を押しして、庄内藩を救ってくれたということ、それ以来、庄内藩では西郷先生の教えを乞うということになります。そして、「南洲翁遺訓」を作りました。上野の西郷先生の銅像を建てるのに費用の4分の1くらいは庄内で出しているんじゃないでしょうか。お金も出して、発起人にもなって、それだけじゃ済まなくて「南洲翁遺訓」を出したということです。



**横尾**

前のお三方に比べますと私が一番西郷さんとの縁が遠いわけでございます。強いて言えば、戊辰戦争の時に、明治元年の9月20日、今でいうと11月4日に私の家の前を通つたらしいです。今のJAひまわり支店から北に入ると、石子沢川があり、これは元の最上川で、ここを通つたようです。そこから100mくらい行きますと、石澤宏太郎氏の生家である石澤家がありますので、そこも西郷さんが通つたことになるわけです。まさか70年くらい後に自分が銅像のモデルになるなんて、神様

でもわからなかったことではないでしょうか。

ただ、西郷さんは、ちょっと足が悪くて、歩くのが大変、馬に乗るのも大変、ですから多分、駕籠に乗っていたのではないかと推測しています。だから長崎村では、誰一人西郷さんの姿を見た人はいません。

また、こんな小さな村に、なぜ従道のような政府の要人が来てくれたのか、謎だったのですが、今はこんなふうに見えています。長崎地区に岸伝四郎という

人がおり、明治12年に県会議員になりました。有名な三島県令とともに県政をあずかることになります。その三島県令が関山新道を作るときに、東村山郡を中心に猛烈な反対運動が起きます。しかし、郡から却下されて、仙台の裁判所に告訴しました。告

訴には岡地区も、土橋地区も、柳沢地区も名を連ねていますが、長崎地区の名前はありません。なぜかというところ、長崎に水害があつて、その水害の復旧工事の金がなくて県から300円借りており、次の年、返済できなから伸ばしてほしいと嘆

願しています。それから、ほぼ同じ時期に、中学校（小学校の併設）設立願いを出しています。そういうことで、県とケンカする気にはなれなかったのだと思います。これが、後に効を奏して、三島県令と長崎村のつながりができて、そこに県会議員の岸伝四郎が顔を出して、三島県令の尽力で西郷従道さんに長崎小学校の開校式に来てもらったのかな、というようなことを、いろんな資料からみえています。



**佐藤町長**

ようやくこのシンポジウムを開催できて本当に安堵しています。西郷隆盛と従道両方とかかわりのある町というのは、そんなになんじやないかと思えます。

私も長崎小学校の卒業生ですけど、子ども頃は、その意味がよくわからないで校歌を歌っていました。今は、こういう歴史やつながりを伝えていかなくてはならない、子どもたちにも教えていかななくてはならないと思っています。

また、城山の銅像のモデルに

Panelists



西郷従道のひ孫・元農林水産省職員  
**西郷 正道 氏**

「西郷従道は、新政府の要人として、日本全国いろんなところを訪れていたようで、長崎小学校以外でも、北海道の刑務所でも挨拶している記録がある」と、話してくださいました。



西郷隆盛のひ孫・日置南洲黨 代表  
**西郷 隆文 氏**

「鹿児島には郷中の教えというのが今でもある。『負けるな、ウソを言うな、弱い者をいじめな』この3つだけですが、昔の教えというのは大切だと思います」と若者へのメッセージをくださいました。



薩摩大使  
**松尾 正夫 氏**

コーディネーターを務めていた松尾さんは鹿児島県出身で、現在は鶴岡市に在住。薩摩大使を務め、山形と鹿児島を結ぶ橋渡しの役割をなさっています。

なった石澤宏太郎さんのことも、忘れてはならない西郷さんとの縁です。初めて聞いた時、大変素晴らしいと思いました。そして写真を見たとき、どこか、私とも似ているなど親近感を持ちましたし、正道さんや隆文さんとお会いした瞬間にも、なんとなく似ているな、なんて思ってしまった。

今日は、村山7町の首長さんにも来ていただきました。みんなで山形を盛り上げていかなければならないんだという気持ちであります。



松尾

ありがとうございます、2つ目の質問になりますけれども、今の日本を見たい時、西郷隆盛、従道兄弟が残したものの、いろんなものがありますが、制度や教え、行動などから学ぶべきものはどんなことでしょうか。また、西郷兄弟の足跡を見た時、今後どのようにまちづくりを生かしていくべきと考えるか、ということをお聞かせいただきたいと思えます。



西郷隆文

西郷さんは「日本の基は農業だ」と言っています。

しかし、明治維新で近代化を進めるあまり、農業がおいていかれてしまったと思います。それが、今の時代につながっているのではないかと思います。だから、今、日本の基である農業をなんとかしなくちゃいかんと、私はそう思っています。私の友達に、「土の中の細菌の研究をしている男がいます。一流の土を目指すのは、陸上競技100m走でいうと10秒で走るのではダメで、9秒を目指すといけないうんです。9秒を目指すと土ついでんなのだということになる、それはその人の本を読んでくださいということになります(笑)。」

さつき、正道さんの講演で、夜働く機械の話がありました。そこまでしたら生産性は上がるでしょう。そういう時代になってきているんだなと感じて聞いていました。

今、日本の食料自給率は39%だそうです。これを上げていかないといけないと思います。お

年寄りが農業からどんどん引退していく中で、若い人に機械化や、1丁の指導をしていけば、自給率も上がっていくんじゃないでしょうか。

私の父も、何を考えたのか鹿児島でオリーブを作ろうとやり始めたんです。その気になってどんどんやっていっているんですけど、オリーブというのは実がならないといけないじゃないですか。それが全然ならないんです。実がならないオリーブの木なんかあるわけないと言ったんですけれど、まだ一生懸命投資しています。だから、いずれ、正道さんに来ていただいて、説得していただこうと思っています。

「もう少し土を考えなさい、土を考えればオリーブもなりますよ」と指導していただきたい。正道さん、どうぞよろしくお願いいいたします。



西郷正道

私が農業について話そうと思ったら、先に隆文

さんにしゃべられてしまいました。「日本の基は農業だ」というのは、まさにそのとおりだと

## パネリスト



佐藤 俊晴 中山町長

「西郷兄弟は、人とのつながりを大切にしてきた。今日のシンポジウムも西郷さんが結んでくれたご縁だと思うし、大切にしていきたい」と感動を言葉にしていました。



中山町郷土研究会会長

横尾 尚壽氏

町郷土研究会会長の横尾さんは町と西郷兄弟との関わりを、古文書や書簡に基づいて調べており、今回も初めて公になることなど、興味深いお話を披露してくださいました。



公益財団法人致道博物館  
代表理事・館長

酒井 忠久氏

鶴岡市にある致道博物館の館長の酒井さんは旧庄内藩主酒井家の第18代当主です。今なお続く庄内藩と西郷隆盛のつながりを話してくださいました。

思います。

従道は、135年前、長崎小  
学校に來たということですが、  
その当時は明治の新しい時代  
に、日本という国をどうしよ  
うかと考えている過程の大変な時  
期だったと思います。特に東北  
地方では、戊辰戦争の後、東京  
の政府ともやり取りがなかなか  
難しいことがあった。そのひと  
つの解決策として、いろいろな  
所を訪れていたのかなと思いま  
す。とにかくいろいろな所に行っ  
ていたようです。長崎小学校も  
その一環だったのかもしれない  
ん。

あと、西郷隆盛さんは、もと  
もと薩摩で農政の方をやってい  
たそうです。農作物の作業現場  
で実際にどうということが起こっ  
ているのかを見て、それを基に  
自分でいろんなことを実践して  
いったと言われています。

共通しているのは、一人とも、  
徹底的に現場主義であったとい  
うことです。自分の目で実際に  
確かめて、それで納得してやっ  
てみる、というのがあったん  
ですね。西郷兄弟はいつも現場で  
何が起こっているか、見て、理

解してやっていた。

これは、今でも大事にしく  
てはならないものだと思います。  
現場を大切に、実際見て、  
心に留めたことを実践に移すこ  
とが大切なんだと、二人が残し  
くれたのはこのことなんじやな  
いかと私は思っています。



**酒井** 庄内藩は譜代  
で、戊辰戦争後は賊  
軍となっていました

した。武士にとって「賊」とい  
うのは最大の恥辱です。それを  
雪ぐためにはどうしたらいいか  
と考え、結局は、産業を興して  
地域を活性化し、それで恥を雪  
ごうと考え、現在の鶴岡市にあ  
る松ヶ岡を開墾したわけです。

その松ヶ岡の開墾に当たって  
は、西郷先生にかなりご相談を  
申し上げて、新政府軍にとって  
は敵だった庄内兵3000人が  
ごっそり残っているにもかかわ  
らず、西郷先生がかばってくれ  
て、そして養蚕を行ったわけです。

西郷先生は渋沢栄一をよくご  
存知だったので紹介してくださ  
り、今世界遺産になっている富  
岡製糸場の養蚕の第一人者田島

武平、弥平に道を付けてくれま  
した。それで松ヶ岡から研修生  
をそこに派遣して、技術を習得  
することができたのです。そう  
いうことで、西郷先生のおかげ  
で今があるんだあとつくづく  
思います。「南洲翁遺訓」の中  
に、「いかほど機械がよくても、結  
局は人である」とあります。人  
がちやんと運営する、そういつ  
たことができない限りは、何の  
意味もないということをつたっ  
ています。最後は人が動かすと  
いうことです。

致道博物館では、毎年2月に  
西郷・菅先生を偲ぶ会を開催し  
ています。西郷さんは本場に  
市井しせいの人でありました。まこと  
の人でありました。江戸開城の  
時も勝海舟と話し合って、江戸  
の町の平和を守った、というこ  
とから評価できるのではないか  
と思います。

「南洲翁遺訓」という遺訓は  
本場に西郷先生の思いが込めら  
れているものだと思いますので、  
ぜひ機会があれば皆さん、ご一  
読ください。そして、西郷先生  
にご興味を持っていただけたら  
大変ありがたいと思います。



**横尾** 先ほどお話し  
した岸伝四郎さんは、  
朝日町の鳥屋ヶ森城

の城主だった岸美作守のご子孫  
です。伝四郎さんは15代目、16  
代目は先代の後妻さんと折り合  
いが悪く、明治33年ごろに東京  
に行つて就職します。その時、  
近所の家からお金を借りていつ  
たので、その家に「金は返すか



鹿兒島なまりで語る隆文さんと、笑顔が印象的だった正道さん



多くの参加者が集まり、盛り上がった会場

「心配するな」という内容の手紙を送っています。その手紙の最後に、こう書いてあります。「余は、西郷公（従道のこと）の斡旋により、海軍大臣官房文書課の常雇になった」。ここにもまた、西郷従道とのつながりがありました。

この方は、明治38年ごろ帰ってきて、町会議員になりました。大正3年には、長崎町の助役に

就いています。

酒井さんから、松ヶ岡の開墾のことがありましたが、西郷卿が訪れた安積疏水は、明治政府が、福島へ大きな征伐をしたので、その償いの意味も含めて、開発したのではないかと考えます。最初に4000町歩、あとから8000町歩の開墾を行い、今の郡山市周辺の発展があるわけです。

これは、治水、防災政策でもありません。今日は、村山町村会の町長さんたちがおいでですけど、まちづくりで一番大切なのは今でいうと安全安心なまちづくりではないかと思えます。

あとは、教育、学校の予算はぜひ減らさないでください。人づくりということで、教育は非常に大切だということです。町長さん、よろしくお願いします。



**佐藤町長** 西郷さんは、本当に私利私欲に走るといことが

なかった方だと思います。「人のため」、「道のため」、というものを重んじていた方だったと感じます。

今日、西郷兄弟のご子孫が町にいらっしやってくれた、酒井家の御当主が来てくださった、こういうつながりを大切にしていきたいと思っています。

まちづくりは夢づくり、ということを以前から言い続けてきたわけですけど、初心に立ち戻って大切にしていきたいと思えます。渋沢栄一さんの「夢7訓」をここで話します。

夢なき者は理想なし  
理想なき者は信念なし  
信念なき者は計画なし  
計画なき者は実行なし  
実行なき者は成果なし  
成果なき者は幸福なし  
故に幸福を求る者は夢なかるべからず

夢を持ち、信念を持ち政治に取り組む、まさに西郷兄弟も、このとおりのしっかりした信念で政治に取り組んでいたのではないかと思います。

また、私はシビックプライドということも申し上げています。これはまさしく、町民自身が夢を持つことに他ならないの

ではないでしょうか。夢を持って当事者意識を持ってやっこうよ、ということなんです。この町をどういう町にしていきたいか「夢」を持って、信念を持って、町民の皆さんと一緒に未来の町を作っていきたいと、今日改めて思いました。縁を大事に、絆を大切に、中山町の未来はどいうすべきか、このパネルディスプレイを通して見えてきたような気がします。

## 語句の説明

**蝥居**…江戸時代、武士に科した刑罰のひとつ。自宅や一定の場所に閉じ込めて謹慎させた。

**菅先生**…菅実秀（すげ さねひで）のこと。庄内藩士で、戊辰戦争の敗戦処理に手腕を発揮し家老となった。このとき西郷隆盛の厚遇で藩の危機が救われたことを知る。以後、西郷に師事し、鹿児島藩の諸政策を参考にした。西南戦争後、「南洲翁遺訓」を刊行した。

**安積疏水**…猪苗代湖から取水し、郡山市とその周辺の地域に農業用水、工業用水、飲用水を供給している疏水で、日本三大疏水のひとつに数えられている。

※記事、敬称を略させていただいている部分があります。

# 長崎小学校開校135周年記念式典に 西郷卿ご子孫の臨席ありし 輝かしい歴史と伝統を守り、 さあ、友だちみんなと一緒にがんばろう

長崎中学校と、併設の長崎小学校が現在の地に開校したのは、明治15年10月5日のことでした。

開校の時、白いバルコニーのある校舎で式典が行われました。当時の長崎村では地域の人々から学校の設立が切望されていたため、村に教育の灯がともったことはこの上ない喜びであったことと想像できます。その喜ばしい日の式典に、当時海軍中将・農商務卿であった西郷従道が明治政府からの来賓として臨席し、祝辞を述べてくださったという記録が残っています。「学校の白いバルコニーに西郷卿が立ちになり、薩摩弁で何やら話した由」という記載です。標準語などまだなくて、山形弁を話す当時の長崎村の人々には、薩摩弁は異国の言葉のように聞こえたのかもしれませんが、学校ができた喜びと政府の要人の来校に湧いた感動の様子が伝わってくるようです。

それから45年経った昭和2年、長崎小学校の校歌が新しく制定されました。1番から3番までのどの

歌詞も、長崎小学校への思いを込めたものですが、特に3番は、開校した時に西郷従道が臨席したことが歌詞に歌われています。

それほどまでに晴れがましい出来事だったということが、ここからもうかがい知れます。

## 明治・大正・昭和の時代を超えて 西郷従道のひ孫 正道氏が長崎小に

さらに時が経ち、校歌制定から90年目の今年、10月5日に長崎小学校は開校135周年の記念の日を迎えました。開校記念式典には、西郷従道のひ孫である西郷正道氏と、西郷隆盛のひ孫である西郷隆文氏が来賓として来てくださいました。お二人は、開校記念式典の後、特別講演会を全校児童の前で行いました。正道氏は、「まさか、自分の祖先が歌われている校歌があるなんて、思ってもいませんでした。皆さんが元気に校歌を歌っているのを間近に聞き、



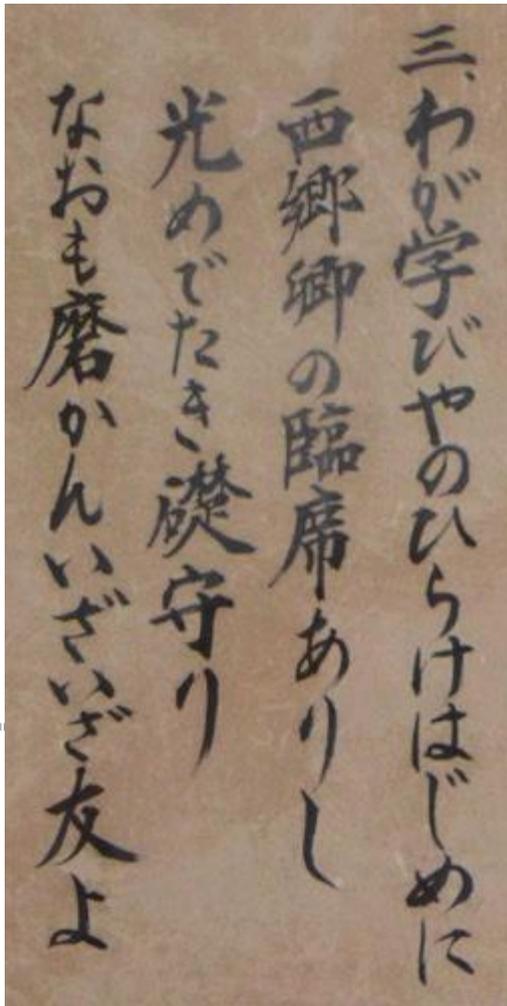
渡邊斉校長が、「校歌にある『いざいざ友よ』というのは、『さあ、いよいよ、やろう』『友だちみんなと一緒にがんばろう』という素敵な言葉です。これからも『いざいざ友よ』と声を掛け合って長崎小みんなが進んでいきましょう」とあいさつしました。



児童代表で言葉を述べた6年生の佐竹希皆さん。「計画委員会で日々取り組んでいます。よかったことが続くように『響きあい、笑顔あふれる長崎小』を目指し、声を掛け合って取り組んでいきたい」と発表しました。



大きな声で校歌を歌う児童と、それを見守る西郷正道氏と西郷隆文氏



長崎小校歌の3番の歌詞。現代語に直すと「私たちの学校の始まりの日に、西郷従道卿が来てくださった。みんなが喜んだその想いを忘れず、これからも一層未来に向かってみんなで進んでいこう」。

90年もの間、脈々と歌い継がれていることに感激しました。卒業なさった先輩方も校歌を思い出しながらそれぞれの立場でがんばっていると思います。誇れるものがあるというのは素晴らしいことです。皆さんも、自分の好きなことをずっと続けられるように、努力をしていってください」と話されました。

また、隆文氏は、「西郷卿は『おいは西郷でござわす。どうか、よろしか』と薩摩弁で言ったのではないでしょうか。今は、その時と時代は変わり、いろいろな情報がたくさんあふれ、言葉も標準語を話すようになりましたが、鹿児島には『郷中の教え』という、昔から変わらないものがあります。それは『負けるな。ウソを言うな。弱い者をいじめるな』というものです。皆さんにもこれを伝えたい。そして、今日こうして135周年を祝えるのは幸せなことだということをお忘れなくください」と子どもたちにメッセージを贈ってくださいました。



(写真上)ステージで校長先生から紹介されるおふたり。  
(写真左)講演後、児童から記念品の贈呈をされ、握手を交わしていました。

# 健康と福祉のフェスティバル

今年のテーマは「運動と健康」



気持ちよく身体を伸ばそう（健康ヨーガ体験）



背筋を伸ばして集中（スポーツ吹矢体験）



健康な身体を作る献立例が展示された

10月15日に、町民の健康を守り福祉の向上を目指す「第29回健康と福祉のフェスティバル いきいき町民大会」が中央公民館で開催されました。今年のテーマ「運動と健康」に関心を持ってもらおうと、様々な催しが行われました。

会場では、血管年齢や身体の成分が分析できる機械を使つての健康相談や、栄養相談のコーナーが設けられたほか、ラジオ体操講習会、スポーツ吹矢体験、健康ヨーガ体験、シニア体力測定、ロコモチェック、いきいき100歳体操の紹介、マッサージ無料体験などの多彩なイベントが開催されました。参加した皆さんは、身体を動かすことが健康に大きくつながることを体感していました。

大ホールでは、式典が行われ、福祉の分野で功労のあった方に感謝状が、また、平成28年度の3歳児歯科検診で、虫歯がなく、健康な歯であったお子さんに表彰状が贈呈されました。併せて、中山町表彰規則に基づく表彰式が行われ、地方自治に貢献された方々が、佐藤町長から表彰されました。表彰された方々は次のページでご紹介しています。

記念講演も行われ、会場はたくさんの方々にぎわっていました。

スポーツプロデューサーで、元全日本バレーボール選手、公益財団法人日本バスケットボール協会会長である三屋裕子さんの講演は、さわやかな語り口で、「スポーツと健康」と題して行われました



大会式典中、町民歌斉唱および大会宣言の際に行われた手話通訳

これからも  
よい歯を  
守ってね



3歳児よい歯の表彰に来てくれた皆さん（前列）

## 町表彰規則表彰 ..



左から、齋藤榮子さん、須貝勝司さん、佐藤町長、佐東貞美さん

町の表彰規則に基づき、長年にわたって各分野で優れた功績を残し、地方自治の進展等に貢献された方々に、佐藤町長から表彰状が贈呈されました。

- 須貝 勝司さん (達磨寺)  
町議会議員として地方自治の発展に尽力
- 佐東 貞美さん (土橋)  
町議会議員として地方自治の発展に尽力
- 齋藤 榮子さん (達磨寺)  
人権擁護委員として地方自治の発展に尽力

## 社会福祉功労者 ..



いきいき町民大会の社会福祉表彰規程に基づき、長年にわたって福祉の分野で貢献された方々に、町民大会会長である佐藤町長から感謝状が贈呈されました。

- 井上 和美さん (岡)
- 松木實枝子さん (南小路)
- 渡辺 義弘さん (土橋)

おめでとう  
ございます

## 3歳児よい歯の表彰 ..

平成28年度の3歳児歯科検診で、虫歯や咬合異常などがなく、健康な歯であった次の35名のお子さんに、表彰状が贈られました。式典には23名が出席しました。

青柳 敦士さん	阿部 海織さん	阿部 湊さん	荒木 悠翔さん	石川 颯想さん
石川 楓菜さん	伊藤 峻輔さん	伊藤 駿汰さん	井上 隼さん	井上 未唯さん
遠藤 愛理さん	大津 敦哉さん	海和 美空さん	加藤 朝陽さん	川又 凪琉さん
工藤龍司朗さん	児玉 優翔さん	佐竹多偉楽さん	佐竹 優羽さん	佐藤 杏さん
佐藤 楓花さん	澤田 莉菜さん	鈴木 愛梨さん	鈴木慶太郎さん	鈴木 大翔さん
高橋 啓斗さん	沼田 結愛さん	野口 堇愛さん	原田 颯希さん	三浦 紗都さん
森谷 圭吾さん	守屋 優太さん	森谷梨央菜さん	森谷 怜史さん	渡辺 ふうさん



3歳児よい歯の表彰に来てくれた皆さん (後列)

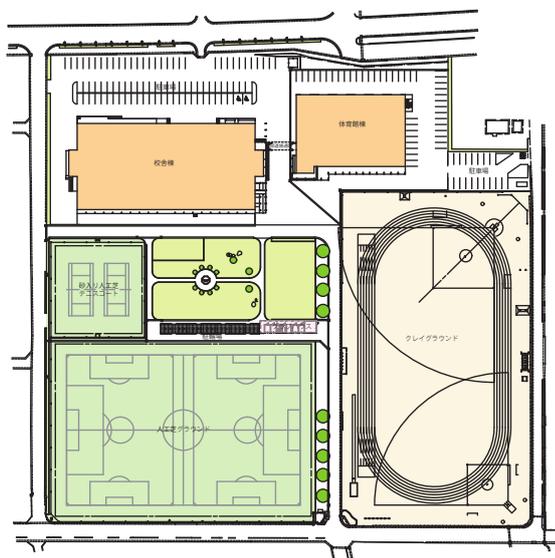


中山中学校建設事業が、このほど、外構工事を含めた全ての工事を完了しました。10月6日には、町、工事関係者、および中山中学校教職員、生徒全員が集まり、新しいグラウンドで竣工式が行われました。

## 中山中学校建設事業竣工式 新しい学び舎の完成祝う

中山中学校建設事業は、平成24年7月に建設検討委員会を設置し、平成25年2月から平成26年2月までは設計、平成26年7月から平成27年12月までの1年6か月の期間は校舎建築、平成28年7月から12月までは校舎の解体、そして、平成29年3月から9月まで外構・運動施設の整備工事を行ってきました。約4.4ヘクタールの広い土地に、延床面積10,417㎡の校舎と屋内運動場、そして、このほど完成したグラウンドは、日本サッカー協会規格(105m×68m)に対応した人工芝グラウンド、砂入り人工芝のテニスコート2面を備えた素晴らしいものとなりました。総事業費は、約37億円です。

竣工式では、佐藤町長が、「校舎、グラウンドともに、他のどの学校にも負けない施設が完成したのは、事業当初のアンケートに答えてくれた町民の皆さんはじめ基本設計をまとめてくれた検討委員の皆さん、工事に携わってくれた関係者の方々のおかげです。町の大切な子どもたちを育てる場所として、本当に誇れるものができました。新しい校舎で思いっきり心と身体を鍛え、これからの未来の中山を一緒に創っていきましょう」とあいさつし、参加者全員で完成を喜び合いました。



全ての工事が完成した中山中学校の配置図。明るい校舎と広々としたグラウンドの充実した学習環境が整いました



「これまでの50年とこれからの50年をつなぐ使命感を持って欲しい」とあいさつをする嶋倉中山中校長(写真上)と「気持ちを新たにしていきたいと思います」と述べた生徒会長の二階堂心大さん(写真左)

## 第48回衆議院議員総選挙 開票結果

9月28日の衆議院解散に伴う第48回衆議院議員総選挙は10月22日に投票が行われ、即日開票されました。中山町の投票率は小選挙区で65.05%となり、平成26年12月に行われた前回は5.57%上回りました。

開票結果は次のとおりです。

### ●小選挙区候補者別得票数

遠藤 利明 (自由民主党)	3,893票
荒井 寛 (希望の党)	2,054票
石川 渉 (日本共産党)	378票

### ●比例代表政党別得票数 (得票順)

自由民主党	2,262票
希望の党	1,569票
立憲民主党	1,028票
公明党	777票
日本共産党	278票
日本維新の会	180票
社会民主党	121票
日本のこころ	41票
幸福実現党	19票



表彰された上位10名の皆さん

## スポーツで交流

10月10日・11日の2日間、「全国ひまわり杯グラウンド・ゴルフ大会」が町ひまわりグラウンド・ゴルフ場で開催され、全国各地から363名もの愛好者が町に集まりました。

## ひろがる笑顔

### 上位入賞おめでとうございます 大会結果（上位10名）

順位	氏名	市町村等
1	木野敬二	三川町
2	渡辺富男	中山町
3	白幡征一	山形市
4	上林清弘	庄内町
5	服部智之	天童市
6	佐藤忠勝	山形市
7	結城知武	寒河江市
8	小野勝彦	山形市
9	上符たま子	山形市
10	鈴木弘喜	中山町

### 全国ひまわり杯

## グラウンド・ゴルフ大会開催

この大会は、中山町がグラウンド・ゴルフを振興している町であることを全国に向けてアピールするとともに、競技者同士の親睦を深め、交流を広げることを目的に開かれているもので、今年で7回目を迎えました。

町内はもちろん、県内各市町村、遠くは、宮城県、福島県、新潟県、埼玉県、神奈川県などから参加があり、年々参加者が増えています。

競技では、はつらつとしたプレーが多く見られ、「芝の整備がよく、プレーしやすいです」「たくさんの全国の仲間ができました」といった声が聞かれました。



公開保育で英語をテーマにした授業が行われ、身体を使って表現する園児たち

### 山形県私立幼稚園・認定こども園協会主催

## 教員研究大会が開催

10月13日に、「第27回山形県私立幼稚園・認定こども園教員研究大会」が開催されました。第4分科会会場となった、ながさき幼稚園（学校法人長崎児玉学園 小林聡子園長）では、公開保育が行われ、テーマに沿った活動が各クラスごとに展開され、いきいきとした園児たちの様子を、多くの教育関係者が視察していました。また、中央公民館では、県内の幼児教育関係者が、熱心に研修協議を行いました。



一糸乱れぬ演技を目指して、ハードな練習に取り組む日本体育大学の皆さん。  
期間中、多くの方が体育館でこの様子を見学しました

## 私たちに感動をくれた7日間

日本体育大学の集団行動は、全員が統一された歩きや動きをする集団の美としての品格を持ちながら、常に進化を目指して厳しい練習を積み、難易度の高いパフォーマンスを実践しているもので、テレビなどでも紹介されています。

このほど、その集団行動を練習するための合宿先として中山町が選ばれ、10月4日から10日までの6泊7日の日程で、日本体育大学の103名の学生と指導者がひまわり温泉ゆ・ららに合宿しながら、町総合体育館での厳しい練習に臨みました。

この合宿は、11月15日に行われる、横浜アリーナでの日本体育大学の「体育研究発表実演会」に向けた練習として行われたものです。発表のテーマである「魚影の群れ」の集団演技を完成させるために連日厳しい練習が続けられました。また、その様子は、一般公開され、期間中、町内外から約1万2000人の見学者が訪れました。

期間中、学生の方々と町民の交流の機会として、練習の後半に体験教室を企画しました。町内の小中学生や、一般町民の方が、動きの基本となる歩き方や整列の仕方などを直接教えてもらい交流を深めていました。

集団行動を指導されている日本体育大学名誉教授の清原信彦先生は、「初めて来た中山町は、とても自然に恵まれ、練習環境が整っていて素晴らしい。町民の皆さんが歓迎してくれているあたりが心伝わってきます。集団行動は、ひとりひとりがみんなと合わせようとする気持ちが最も大切で、それを実現するために、気配りや笑顔、思いやりの心を大切に教えている。町民の方にも我々の思いが伝わってくださればいいと思っています」と話してくれました。

## 日本体育大学「集団行動」合宿 in 中山



1



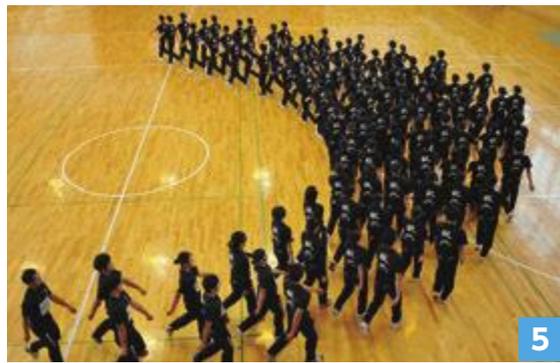
2



3



4



5



6



7



8

1 10月6日の中山中学校建設事業竣工式で、新しい人工芝グラウンドの上で演技を披露し、花を添えてくれました  
2 3 4 体験教室では、町内の小中学生や一般町民が直接指導を受け、笑顔で交流する姿が見られました  
5 魚影の群れをテーマにした今回の演技。日を追うごとに、だんだん磨かれていくのが見てもわかりました  
6 厳しくも愛ある眼差しで指導する日本体育大学名誉教授の清原先生  
7 最終日の練習を終え全員での記念撮影  
8 宿泊先の「ひまわり温泉ゆ・ら・ら」で最後のあいさつをして東京へ帰る学生たち。最後まで、礼儀正しく、周囲に気を配る姿勢がありました。感動は日々の心がけの積み重ねから生まれるものだと言われました

## 町の人権擁護委員の皆さん

人権擁護委員は、地域の皆さんからの人権に関する相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して「人権侵害」による被害者の救済活動を行っています。また、「人権」について関心をもっていただけるよう、普段から人権の啓発に努めるとともに、人権擁護の活動を行っています。

中山町における人権擁護委員は次の4名ですので、お気軽にご相談ください。



鈴木 祐吉委員  
(金沢)



高橋ヤエ子委員  
(下川)



今野 敏博委員  
(新田町)



西堀 潤子委員  
(桜町)

### ■人権なんでも電話相談

山形地方法務局では電話による相談を受け付けています。

☆人権なんでも相談 ☎023-625-1363

☆子どもの人権110番 (フリーダイヤル) 0120-007-110

☆女性の人権ホットライン (ナビダイヤル 全国統一番号) 0570-070-810

相談時間は平日午前8時30分から午後5時15分までです。



大臣表彰を受けた齋藤榮子さん

### 法務大臣から表彰

#### 前人権擁護委員 齋藤榮子さん (達磨寺)

人権擁護に貢献したとして、平成29年9月30日まで町人権擁護委員を務められた齋藤榮子さん (達磨寺) が、このほど法務大臣表彰を受賞しました。

齋藤さんは、平成17年から人権擁護委員を12年の長きにわたり、子どもから高齢者まで、幅広い年齢層を対象に、人権相談活動や人権啓発活動に熱心に取り組み、親切で丁寧な対応が地域における人権思想の普及に大きく貢献したことが認められたものです。

### 思いやりの心育てよう

#### 「人権の花運動」を展開

法務省では、子どもたちが協力しながら花を育てることで、思いやりの気持ちや、命の大切さを育んでもらおうと、「人権の花運動」に取り組んでいます。

町でも、10月26日に、なかやま保育園の園児が、花の苗の植栽を行いました。

この取り組みは、6月13日に豊田小学校、10月24日にながさき幼稚園 (学校法人長崎児玉学園 小林聡子園長) でも行われ、また、11月には長崎小学校の各学年でも行われることになっています。



人権擁護委員と一緒に丁寧に花を植える園児

第128話 南蛮人風獅子踊絵馬 その1  中山町 歴史散策

「南蛮人風獅子踊絵馬」は、岩谷十八夜観音の本殿に奉納されていた板絵馬で、1匹の獅子に笛を吹く南蛮人風の人物が描かれているところから、このように称されているものです。横42センチメートル、縦40・5センチメートルの一枚板の杉板に、紙本の絵を直接糊を塗って貼り付けただけのものです。額縁もなく、ただ板いっぱい紙絵を貼っているだけの、粗末で技巧もないものとなっています。絵は、周囲から剥がれ落ちて、かろうじて獅子の形と南蛮人の上半身が残っている程度です。それもとどこどころが剥落していて、見る影もない状態になっています。獅子の頭部は黒い羽で覆われ、たてがみまで続いています。顔面は2枚の板に、紙を貼り付け目鼻が描いてある手製のものです。多分踊り手が頭上に載せて踊ったものであろうと推測されます。乳垂幕を吊るしている踊り手の衣装は立派で、一見、神官の正装のようにも見えます。上に美しい袖口の袍のたれのようなものをきちんと着ており、縞模様

の袴を着けています。腹の上には、三つ巴の鞆鼓かこを吊るして、手にバチを持って叩いている踊りの姿となっています。

【用語の説明】

南蛮人・室町時代から江戸時代に掛けて、日本に渡来したポルトガル人やスペイン人などの呼び方。乳垂幕・乳（ちち、または、ち）とは、のぼりや幕に付ける、紐や竿を通すための布の部分のこと。よって、乳がついている垂幕のこと。

三つ巴・巴とは、コマあるいは勾玉のような形をした日本の伝統的な文様のひとつで、家紋などに用いられ、太鼓などにも描かれる。3つの巴で円を描くように配されているものを三つ巴という。鞆鼓・雅楽の唐楽に用いる両面太鼓のこと。「かっこ」は中国・日本の打楽器の名称で、広く「羯鼓」の字があてられますが、雅楽では鞆鼓と書くのが普通。

※引用 中山町史 中巻

第10章第1節 庶民と信仰

ストップの約束 できたかな  
交通安全かもしかラリー大会

10月7日に、町かもしかクラブ連合会主催の「交通安全かもしかラリー大会」が、中央公民館を会場に開催されました。

かもしかクラブは、小学校入学前の子どもを対象に、基本的な交通ルールを学習することを目的に各地域ごとに活動しています。

今回のラリー大会では、道路を実際に歩く実技訓練が行われ、親子で手をつないで、中央公民館周辺の道路を実際に歩いてみました。あいにくの雨の中でしたが、参加した子どもたちは雨がっぱを着用し、警察官の方や、交通指導員の方々の指導のもと、「1、2、3 ストップ 右見て 左見て 右見て 渡ります」というストップの約束を実践して訓練を行いました。

また、J A F（一般社団法人日本自動車連盟）のシートベルト効果体験会も行われました。参加者は車がぶつかる衝撃があっても、シートベルトが身を守ってくれることを学んでいました。



雨の中でも、ストップの約束は必ずします



大きな衝撃のシートベルト効果体験にびっくり

## 芋煮会川柳コンテスト 入選作品発表

9月30日に開催した「第10回元祖芋煮会 in 中山」において、平成28年の第9回元祖芋煮会 in 中山で募集した「芋煮会川柳コンテスト」の入選作品発表がありました。

このコンテストには、263句の応募をいただいております。元祖芋煮会 in 中山実行委員会で審査した結果、左の5句が入選作品に選ばれました。

入選作品は中山町観光協会のホームページにも掲載しています。

三世代 笑顔が並ぶ 芋煮会

おさぼり

知り合いも 知らぬ同士も 芋なかま

カジ

芋煮会 集まる笑顔 神ってる

ひねた猫

田舎から LINEで届く 芋煮会

パパラッチ

ママよりも パパの芋煮が 好きな子ら

船岡五郎

参加賞かな



思い思いに芋煮会を楽しむ人で賑わった  
今年の元祖芋煮会 in 中山

「広報なかやま」も一句詠みました  
芋煮会 ひまわりみたいな 笑顔咲く

## 柏倉九左衛門家にヨーロッパから視察団

10月7日、柏倉九左衛門家に、ヨーロッパからの視察団が訪れました。一行は、ドイツやオランダの漆の研究者や愛好者で、漆研究の第一人者である三田村有純東京芸術大学参与が柏倉家当主の桂子さんと交流があることから今回の実現となったものです。

一行は、仏蔵のしつらえや、漆塗の上湯殿など、美しい日本の建築様式に目を見張りながら、説明に聞き入っていました。

なお、現在、柏倉家住宅の一般公開は行っていません。



仏蔵の説明に聞き入る視察団の皆さん



健康体操に取り組む会員の方々

## 健康体操で楽しく交流 シニアサロン「まじゃらっしゃい」

やってみれば  
補助金  
活用事業

「シニアサロン『まじゃらっしゃい』」(池田節子会長)では、毎週水曜日と木曜日に中央公民館を会場に、高齢者の方のための健康増進活動を行っています。「100歳体操」のビデオを見ながら、筋力をアップする運動を行ったり、栄養相談会を実施したりしながら、会員同士の交流を行っています。池田会長は、「長く続けていくことが大切なので、楽しみながらやっています。お気軽に参加してください」と話していました。

## ボランティアで道路を清掃 (福)町社会福祉協議会でクリーン作戦

10月7日に、(福)町社会福祉協議会主催の「秋季国道112号クリーン作戦」が行われました。当日は、早朝から、たくさんのボランティアの方が参加し、雨のためコースを変更して新町のライズ周辺から、ヤマト運輸山形中山センターまでの区間の道沿いのゴミ拾いや草取りを実施しました。

参加してくれたのは、「ボランティアあさひ」「ボランティア一二の会」「中山町婦人会」「年金受給者協会中山支部」の皆さんです。道路状況の悪い中の作業でしたが、美しい道路環境となりました。



雨の中、清掃作業を行いました

### まちの人口

(10月末現在)

人口 **11,454人** (前月比±0人)  
(男5,610人、女5,844人)

世帯数 **3,647世帯** (前月比+8世帯)

人の動き (10月届出分) 出生5人 転入18人  
死亡9人 転出14人

「広報なかやま」では、皆さんからの情報をお待ちしています。政策推進課地域情報グループまでお気軽にお寄せください。お待ちしております。

電話 662-2223 (直通)

FAX 662-5176

町公式HP <http://www.town.nakayama.yamagata.jp/site/koho/>

広告

今月の休館日 : 11月20日(月)

中山町産! **ラ・フランス・りんご**

ふる里の味をあの方へ・・・  
宅急便で全国発送承ります

洗いたてを真空パック  
冷凍保存ができます

中山町産  
**里芋** 好評発売中!

営業時間 3月~11月 午前9時~午後7時

中山町情報・物産館 **Oっと** ☎023-674-0575

入浴営業時間 ~12月末迄  
早朝6時から営業いたします

★11月26日の風呂の日は!  
大広間イベント午後1時~

- 中山昔語りの会 とんと昔
- 志乃舞会 舞踊
- 大正琴愛好会 演奏

毎月恒例  
入浴のお客様は  
入場無料!

ひまわり温泉

**ゆら**

ホームページは⇒



株式会社 中山町振興公社 ☎023-662-5780

# お知らせ版

No.1293

## 募集・案内

### 平成30年新春を祝う会

※お申込み・お問い合わせ先  
政策推進課政策企画G

☎662・4271

平成30年の新年を祝うとともに中山町のさらなる発展を祈念して「新春を祝う会」を開催します。新春のひとつき、町民の皆さんの交流や情報交換の場として、ぜひご参加ください。

●日時 平成30年1月4日(木) 午後3時30分～5時

●場所 中央公民館大ホール

●会費 2000円

●申込方法 参加者名簿を作成しますので、電話・FAX(662・5176)・町公式ホームページで事前にお申し込みください。

申込事項「氏名」「住所」「電話番号」「職業または役職名」(いただき

ました名称を掲載しますので、お間違いのないよう正式な名称をお知らせください。「職業または役職名」の掲載は任意です。

また、平成29年中に、町内で工場または事務所等を興された方は、席上でご紹介させていただきまますので、申し込みの際にお知らせください。

FAXの場合は件名を「平成30年新春を祝う会申込」とし上記の申込事項を記載の上、送信してください。ホームページからの場合は専用入力フォームにご入力ください。

●申込締切 12月15日(金)

### 高血圧予防教室のご案内

※お申込み・お問い合わせ先

食改事務局(健康福祉課健康づくりG)

☎662・2836

健康づくりボランティア団体として活動している中山町食生活改善推進協議会では、町民の方を対象に料理教室

を行います。

●日時 12月6日(水) 午前9時30分～午後1時30分

●場所 保健福祉センター

●内容 健康講話、調理実習、味噌汁

塩分測定、軽体操(動きやすい服装)

●対象 60歳以上の町内在住の方

●募集人数 16名程度

●参加費 100円

●持ち物 筆記用具、バンダナ等、エ

プロン、味噌汁100cc

●申込方法 11月27日(月)まで電話で申し込んでください。

### 農薬の空きビン等を回収します

※お問い合わせ先

産業振興課産業振興G

☎662・2114

中山町農業用使用済プラスチック適正処理推進協議会では、農薬の空きビン等を回収します。

農薬の空きビン等の産業廃棄物は、自らの責任で適正に処理することが義務づけられています。回収についての留意点など、詳細については、農家の皆さんへ配布されるチラシをご覧ください。また、回収当日は、必ず透明のビニール袋に農薬の空きビン等を入れてください。

●日時 12月1日(金) 午前10時～11時

●場所 JAやまがたひまわり支店、

北部宮農センター、縄野商店、川瀬

農機店、鎌上農機具店、大津商会、

大津米穀店、トマト中山店、コメリ

中山店

●回収品目：農薬の空き容器(缶類、

ガラスビン類、プラボトル類、袋類、

ローリータンク)

## 今月の納税等

納期限 11月30日(木)

- ①国民健康保険税 5期
  - ②介護保険料 5期
  - ③後期高齢者医療保険料 5期
- ※①はコンビニエンスストアでの納付が可能です。  
※お問い合わせ先  
住民税務課税務G ☎662・2112
- 公共下水道受益者負担金 2期  
※お問い合わせ先  
建設課下水道G ☎662・2115

## 山形税務署からの

### お知らせ

※お問い合わせ先

山形税務署

☎6222・1611

「納税証明書はパソコンやスマートフォンから「オンライン請求」で

納税証明書の請求は、e・Taxホームページのe・Taxソフト(ウェブ版)またはe・Taxソフト(スマートフォン版)を利用した「オンライン請求」が便利です。

手数料が安価で、税務署窓口での待ち時間も短縮されます。また、代理人による請求データの送信と税務署窓口での受け取りも可能です。詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

「公売をご存知ですか？」

公売とは、国税局または税務署が差し押さえた財産を滞納国税に充てるため、広く不特定多数の買受希望者を募り、売却することをいいます。公売には原則として、どなたでも参加できます。

公売される財産には、不動産、宝飾品、美術品、自動車など様々な種類があり、市場価格より低い見積価格が設定されています。詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

## 社会福祉協議会からの

### お知らせ

※お申込み・お問い合わせ先

社会福祉協議会(保健福祉センター内)

☎662・4361

「歳末たすけあい運動にご協力ください」

「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、全国的には12月1日から1か月、当町では11月15日から約2週間、「平成29年度歳末たすけあい運動」を実施します。

皆様の善意は、新しい年を迎える時期に、生活困窮者や施設利用者等、支援を必要とする地域の方々が、良い新年を迎えることができるよう、民生委員・児童委員をとおして届けられます。募金は任意ですが、計画的な事業推進のため、一戸300円以上のご協力をお願いいたします。

ご理解、ご協力のほど、よろしくお願ひします。

「心配ごと相談所を開設します」

あなたのお悩み、心配ごとなどを相談員に気軽に相談してください。

●日時 11月22日(水)午後1時15分～4時

●場所 保健福祉センター

※電話での相談も受け付けます(☎662・4361)。

「友愛訪問(おせち料理配達)について」

ひとり暮らしの高齢者を対象に、町食生活改善推進員手作りのおせち料理をお届けします。ご希望の方は、負担金を添えて地区担当の民生委員へお申し込みください。

●配達日時 12月15日(金) 正午～午後1時(留守にしないでください)

●対象 75歳以上のひとり暮らしの方(昭和18年4月1日以前にお生まれの希望者)

●自己負担金 200円

●申込締切 11月24日(金)

※前記の配達日時に不在の場合は食中毒防止のため配達できないこととなります。負担金はお返しできません

のご注意ください。

「クリスマス会の開催について」

社会福祉協議会と中山町手をつなぐ育成会の共催で一足早いクリスマス会を開催します。

●日時 12月3日(日) 午前10時～午後2時

●場所 中央公民館2階第2研修室

●対象 町内で知的障がいをお持ちの方(付添いの方をお願いします。)

●参加費 1人200円

●内容 軽スポーツ・折り紙・ゲーム・昼食会等

●申込方法 11月22日(水)まで社会福祉協議会にお申し込みください。

## 交通事故防止ポイント

### 夕方 人も車も自転車も存在をアピール

- 買い物などは明るいうちに済ませる
- 車・自転車のライトは早めに点灯する

### 夜 しっかり安全確認

- ハイビームを活用する
- スピードを控える
- 車との距離・車の速度がわかりにくいので車が来たら渡らない



☆夕方や夜間は 夜光反射材を活用しましょう☆

# フアーライブント情報

※お申込み・お問い合わせ先

山形市男女共同参画センターフーアラ  
☎645・8077

【健康講座④】健康になる為の姿勢改善教室〜正しい姿勢は、健康になる為の第1歩！姿勢改善や簡単なストレッチでめまいや肩こりを軽減しよう！

●日時 12月14日(木) 午後1時30分〜3時30分

●場所 男女共同参画センター5階視聴覚室

●講師 渡辺知樹氏(宮町整骨院院長)、竹内翔平氏(宮町整骨院副院長)

●定員 先着30名

●費用 無料

●申込方法 電話で山形市男女参画センター(☎645・8077)へお申し込みください。

## ●その他団体等のお知らせ●

- ①お問い合わせ先 ②とき
- ③ところ ④内容 ⑤対象・定員
- ⑥費用 ⑦申込方法 ⑧その他

【時間外乳がん検診・子宮頸がん検診のお知らせ】

- ①やまがた健康推進機構(☎688・6511)
- ②11月29日、12月20

日、平成30年1月31日、2月28日、3月14日(いずれも水曜日) 受付時間：午後5時30分〜7時 ③山形検診センター ④乳がん検診：視触診・マンモグラフィ検査(40歳代・

2方向、50歳以上・1方向)、乳房超音波検査(40歳代・希望者) ▼子宮頸がん検診：細胞診 ⑤乳がん検診：40歳以上 ▼子宮頸がん検診：20歳以上・各15名程度 ⑥乳がん検診：40歳代4860円、50歳以上3240円、乳房超音波検査：3024円 ▼子宮頸がん検診：4320円 ⑦電話申し込み ⑧お

仕事や子育てに忙しくなかなか受診できない方でも受診いただけるよう、夕方からの検診を実施します。

【結婚なんでも相談会の開催について】

①山形市企画調整課協働推進係(☎641・1212、内線222)

②11月29日(水)・12月18日(月)・平成30年1月23日(火)・2月15日(木)(いずれも中山町在住者の受付時間は午後1時〜3時) ③山形市役所7階701A会議室 ④結婚を望む独身の男女とその家族等を対象とした、仲人による結婚相談受付(相談員は、結婚を望む方を応援するボランティア仲人組織「広域やまがた縁むすびたい」のメンバー)

⑤4組 ⑥無料 ⑦事前申し込みが

必要です。 ⑧中山町民の方も申し込み可能となっております。一括して山形市で受け付けています。

【山形県がん総合相談支援センターからのお知らせ】

④「がん」に関する様々な問題や悩みについて、一緒に解決の糸口を探していきます。がん患者さん、その家族、どなたでもお気軽にご相談ください。センター内の医師・看護師・保健師・管理栄養士がチームを組み対応していきます。 ⑥無料 ⑦電話でのご相談：週5日(月〜金) 午前10時〜午後3時(☎0800・800・8230) ▼窓口でのご相談：週3日(火、水、木) 午前10時〜午後3時

場所：(公財)やまがた健康推進機構山形検診センター内

必要です。 ⑧中山町民の方も申し込み可能となっております。一括して山形市で受け付けています。

【山形県がん総合相談支援センターからのお知らせ】

④「がん」に関する様々な問題や悩みについて、一緒に解決の糸口を探していきます。がん患者さん、その家族、どなたでもお気軽にご相談ください。センター内の医師・看護師・保健師・管理栄養士がチームを組み対応していきます。 ⑥無料 ⑦電話でのご相談：週5日(月〜金) 午前10時〜午後3時(☎0800・800・8230) ▼窓口でのご相談：週3日(火、水、木) 午前10時〜午後3時

場所：(公財)やまがた健康推進機構山形検診センター内

## 2018年版

### やまがた県民手帳発売中！

スケジュール帳はもちろん、山形県の統計資料、レジャー資料などもついた便利な手帳です。ぜひお買い求めください。

1冊 600円(税込み)

政策推進課(役場2階事務室)でお買い求めいただけます。

※お問い合わせ先

政策推進課地域情報G

☎662-2223

## ながさき幼稚園からお知らせ

年間を通して未就園児を対象に楽しいお遊びをしています。ぜひ遊びに来てください。

### ☆ひよこの会

日時 12月16日(土) 午前10時30分〜11時15分

場所：ながさき幼稚園遊戯室

内容：クリスマス会

### ☆ながさき幼稚園クリスマス会コンサート

未就園児の皆さんどうぞ遊びに来てください。

日時：12月22日(金) 午前10時20分〜11時15分

場所：ながさき幼稚園遊戯室

※お問い合わせ先

ながさき幼稚園 ☎662-2345

## ひまわりグラウンド・ゴルフ場 予約状況【11月15日~11月30日(10/31現在)】

期日	使用コース	時間帯
11/17(金)	Dコース	9:00~13:00
11/20(月)	Fコース	13:30~15:30

●全6コースのうち、上記のコースが大会などで独占して使用されますので、一般の使用ができません。

●独占使用の申請受付は、使用日の1か月前で終了します。

※ご予約・お問い合わせ先

総合体育館 ☎662-2300

# 道路工事（舗装補修）に伴う通行制限について

次の箇所が工事のため通行制限されます。道路利用者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

工事箇所	制限期間（予定） 天候等により変更となる場合があります	制限内容
①町道梅ヶ枝町中央線	11月22日(水)～12月2日(土)	片側交互通行 (午前9時～午後4時)
②町道元町新町線	11月30日(木)～12月15日(金)	



※お問い合わせ先 建設課建設整備G ☎662-2116

## 消費生活の窓口から 情報商材等の購入を持ちかける事業者にご注意しましょう！

「あなたの写真が、今すぐお金に変わる」「写真を撮るだけで稼げる」などとうたう事業者に関する相談が増えています。情報商材とは、情報の内容自体が商品となっているものであり、主にインターネットの通信販売等を通してPDFファイルのダウンロードや冊子、DVDの送付などの方法により提供されています。情報の内容は中身を見るまで分からないことが多いことから、実際に得られる情報が想定していたものとは異なる場合、トラブルになることがあります。「誰でも簡単に稼げます」「稼げなかったら返金します」「大多数の人が収益を上げています」などとウェブサイト等に記載し、消費者に都合の良いことだけを強調する事業者には、特に注意が必要です。不審な点がある場合は、お金を支払う前に、消費生活相談窓口や警察に相談しましょう。

※ご相談・お問い合わせ先 中山町消費生活相談窓口（住民税務課住民G内） ☎662-2593  
相談受付 役場①番窓口 月～金曜日（祝日除く）  
午前8時30分～正午、午後1時～4時

【むらやま広域婚活事業参加者募集】

- ①株式会社アイサイト（☎632・8686） ②▼事前勉強会：12月15日（金）午後7時～9時30分 ▼イベント：12月23日（土）午前10時～午後4時30分 ③村山市氈葉プラザ ④クリスマスシーズの季節、素敵な出会いを応援します！ ⑤23～45歳までの独身男女（男女各20名、応募多数の場合は抽選あり） ⑥男性5000円、女性4000円 ⑦12月8日（金）正午まで、「株式会社アイサイト」に直接申し込んでください。 ⑧勉強会・イベントどちらかみの参加はできません。双方に参加いただきます。
- 【STOP!長時間労働 なんでも労働相談ホットライン】
- ①なんでも労働相談ダイヤル（☎0120・154・052） ②12月14日（木）、15日（金）午前10時～午後7時 ④労働時間、残業代未払い、解雇、賃金カット、未払い賃金、休暇、パワハラ・セクハラ・マタハラなど労働に関する相談について対応します。 ⑥無料 ⑦相談者が電話で相談する方法です。

## 特別養護老人ホーム 中山ひまわり荘職員の募集について

- 募集職種 事務員兼管理員
- 雇用人員 若干名
- 雇用する期間 平成30年4月1日～ 正職員（期間の定めなし）
- 業務内容 エクセル、ワードを使用した資料作成等  
電卓を使用した計算書類の作成等  
機械設備の管理等
- 賃金等 社会福祉法人中山福社会規定による
- 応募要件 次の事項に該当する方  
①昭和48年4月1日～平成3年3月31日までに生まれた方  
②自動車運転免許（普通車以上）所持者
- 受付期間 平成29年11月15日～12月8日まで  
（土、日曜日および祝日を除く）  
午前8時30分～午後5時30分まで
- 応募手続 市販の履歴書に必要事項を記入の上、郵送してください（写真添付）
- 選考方法 1次試験 書類審査  
1次試験合格後2次試験 面接試験

※応募手続・お問い合わせ先

〒990-0406 中山町大字柳沢2333

特別養護老人ホーム中山ひまわり荘（☎662-6633）

# 保健カレンダー

※保健事業に関するお問い合わせ先

健康福祉課 健康づくりG ☎662-2836

事業名	日時	場所	対象者等
総合検診	11/27 (月) 受付時間 7:40~9:30	保健福祉 センター 検診ホール	町内全地区の方 ※送迎バス時刻 向新田公民館前7:15、達磨寺村社前7:18、東部 地区多目的交流センター(旭町)7:23、中山町役場 前7:27、西小路公民館7:30、中央公民館7:34、 小塩構造改善センター7:40、岡地区文化交流セ ンター7:45、豊田地区農業集落多目的集会施設 (土橋)7:48、大津商店前7:52、西部地区公民館(金 沢)7:55  特定健診、後期高齢者健診、さわやか健診、がん検診を申し込まれた方。 申し込まなかった方で希望する場合は、健康づくりGにご連絡ください。 ●持ち物 問診票、採尿容器、採便容器、前年度または前々年度の特定健康診査 結果、検診料金。 40歳以上の方は、医療保険証を必ずお持ちください。 ◆詳しくは、平成29年度中山町健康診断実施のご案内をご覧ください(申し込ま れた方に送付しています)。
母子手帳交付	11/28 (火) 9:00~10:00	保健福祉 センター	母子手帳を交付し健康相談を行います(この 日時で妊婦さん本人の都合がつかない場合は ご連絡ください)。 ●持ち物 印かん、妊娠届出書、個人番号が 確認できるもの(個人番号カード、 個人番号通知カード等)と本人確 認できるもの(個人番号カード、 運転免許証等)
定期健康相談	11/28 (火) 10:30~11:30		生活習慣病予防・健康診査に関する相談を行 います。
育児相談会 (予約制)	11/28 (火) 10:30~11:30		育児全般について、保健師、助産師または管 理栄養士が相談に応じます。前日まで電話で ご連絡ください。
乳児健診	11/29 (水) 11か月児 13:00集合 3か月児 13:10集合	保健福祉 センター 検診ホール	平成28年12月・29年8月生まれの子どもと前 回未受診の子ども ●持ち物 母子手帳、バスタオル、問診票、 交換用おむつ(11か月児は歯ブラ シも)
乳がん・ 子宮頸がん・ 骨粗しょう症検診	11/29 (水) 直接会場に13:30 までお越しくださ い。 ※申し込まなかつ た方で希望する方 は、健康づくりG にご連絡ください。	山形県 成人病検査 センター (寒河江市)	送迎バスはありませんので、直接山形県成人 病検査センターへおいでください ・子宮頸がん検診 20歳以上の女性 ・乳がん検診 40歳以上の女性 ・骨粗しょう症検診 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の女性 ●持ち物 問診票、検診料金、国保加入者は 保険証 ◆詳しくは、平成29年中山町健康診断実施の ご案内をご覧ください(申し込まれた方に 送付しています)。
もぐもぐ ごっくん教室	12/1 (金) 9:30集合	保健福祉 センター 2階和室	平成29年4月~6月生まれの子ども ●持ち物 母子手帳、エプロン、おんぶひも ●内容 離乳食の進め方について、お話と調 理実習

町の魅力を再発見！

中山町には、魅力的な場所やもっと知ってほしい良いモノなどがたくさんあります。このコーナーでは、そんなまちの魅力をお知らせしていきます。

Vol.16

I アイラブ

中山

## 美しいハーモニーを目指して

# 合唱サークル「オリオンコール」

町にはたくさんのサークルがあり活動していますが、合唱に取り組んで長年活動しているのが「オリオンコール」（結城<sup>あつこ</sup>渥子代表）の皆さんです。創立は、平成元年で、今年で29年目を迎える歴史のあるサークルです。

創立者は、町の教育長を務められた伊藤トキエ先生で、当時の指導者は、当町出身で、中山中学校校歌の作曲者でもある山形大学教育学部の教授であった故石井忠吉先生でした。

現在の会員は20名。毎週土曜日に勤労文化センターの集会室で練習を行い、県女声コーラス大会や町芸文祭への出演、ひまわり荘への慰問などの活動をしています。

サークル名の「オリオンコール」というのは、「夜空に輝く星座のように、美しいハーモニーをめざして」という思いを込めて、石井先生が名づけてくださったということです。結城代表は、「現在は、石井先生の教え子である指揮者の會田先生と、伴奏者の佐藤先生からご指導いただいています。夜空にきらめく星のように美しい歌声を皆さんに届けられるよう、来年の創立30周年コンサートに向けて練習を積んでいます。興味のある方は、ぜひ一緒に歌ってみませんか。仲間を募集していますので、気軽に練習を見に来てください」と話していました。



町合同音楽会で美しい歌声を披露するオリオンコールの皆さん

## 音楽で満たされる至福の時間 町立小中学校合同音楽会

10月25日には、中山中学校を会場にして町立小中学校合同音楽会が開催されました。長崎小、豊田小、中山中学校、そして上記でご紹介したオリオンコールの皆さんの日頃の練習の成果の発表の場として、金管バンドや学年のパフォーマンス、吹奏楽部の演奏や合唱などがそれぞれ披露されました。

会場には、保護者をはじめ地域の皆さんも大勢訪れ、体育館いっぱいに響き渡る歌声や、音色に聞き入って、心が豊かになる音楽の時間を楽しんでいました。

なお、表紙の写真は、豊田小学校金管バンドの演奏の様子の一コマです。



音楽の世界に浸った合同音楽会。長崎小学校6年生の発表(写真上)と中山中吹奏楽部の演奏(写真左)の様子

スポーツとフルーツ 伸びゆく町 なかやま

**なかがやま** **お知らせ版**  
NAKAYAMA TOWN INFORMATION  
(毎月15日発行) (毎月1日・15日発行)

平成29年11月15日号

「広報なかやま」「お知らせ版」の文字書体は誰にでも読みやすいユニバーサル書体を使用しています

発行 中山町 〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地  
編集 政策推進課地域情報グループ  
電話 (023)662-2223(直通) FAX(023)662-5176  
中山町公式ホームページ <http://www.town.nakayama.yamagata.jp>  
〔広報なかやま〕「お知らせ版」はホームページでもご覧になれます

ご意見用メールアドレス  
joho@town.nakayama.yamagata.jp  
こちらのQRコードからも取得できます。

